

衆・参院候補推せん

二月二十四日に開かれた第八回委員会、今年六月の参議院議員選挙へ、解散の
声も出ている衆議院議員選挙の候補者として、上部組織の決定をうけてつぎの三氏
の推せんを決定、また、玉名市会議員候補の推せんを決定しました。



参院福岡地方区
渡辺四郎
わたなべ しろう

〔経歴〕 昭和四年生まれ、五十六歳。二
十二年大分県立日田林工学校卒。福岡県経済
部林務課へ。四十五年福岡県職員労組本部委
員長。五十五年自治労福岡県本部委員長。現
在日本社会党福岡県本部副委員長。福岡県評
副議長。福岡県公務員共闘会議議長。現住所・
太宰府大学太宰府二九八三の四。



衆院熊本1区
高宗昭敏
たかむね しょうみん

〔経歴〕 昭和六年生まれ、五十四歳。三
十一年早稲田大学政経学部卒。四十三年東海
大学政経学部講師、四十五年同助教授、五十
五年同教授、現在に至る。四十五年日本社会
党東京都練馬総支部委員長。四十三年総評長
期政策委員会地下産業部会長。現住所・熊本
県菊池郡西合志町須屋二七五九の一五。



参院熊本地方区
紀平悌子
きへい ていこ

〔経歴〕 昭和三年福岡県生まれ、五十八
歳。聖心女子学院専門部歴史科卒。故市川房
枝氏の門下に入る。日本婦人有権者同盟事務
局を経て、市川参議院議員初代秘書。三十九
年から日本婦人有権者同盟事務局長。四十七
年から会長。議員定数は正、政治浄化、反核・
平和、婦人の地位向上に尽くす。



玉名市議会
橋口昭男
はしこう しょうお

〔経歴〕 昭和二十年生まれ、四十歳。三
十九年日本電信電話株式会社入社。四十七年
玉名電報局分會書記長。四十八年日本社会党
入党。五十二年玉名電報局分會分會長、玉名
地評副議長。五十七年玉名市議選出。現在玉
名市議会総務副委員長。

あほんだら

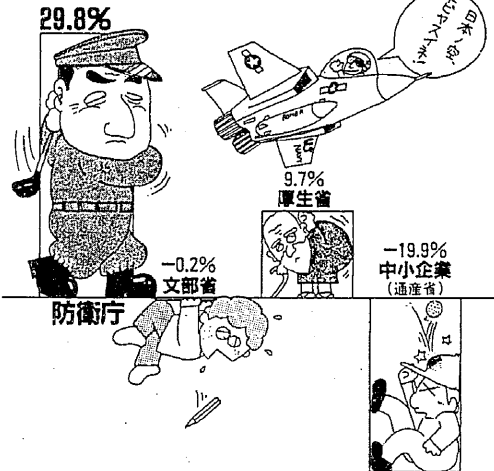
芝岡友衛



86春闘の課題

グラフ解説

軍事費突出の中曾根内閣の4年間



資料/86年度要求と82年度予算比較

○軍事費突出の中曾根内閣の4年間:
八六春闘では、予算の組みかえ闘争も大きな課題です。とりわけ軍拡予算を福祉優先型にかえることが重要で、この防衛予算は昨年より七割も増え、中曾根内閣の四年間では二九・八割の超突出。これに対し厚生省は九・七割増、防衛予算の三分の一、「軍事費を福祉へ」のたたかいが望まれます。

危い！

四山鉦で重連事故

二月二十一日五時五十分ごろ、四山鉦五百二十メートル坑道十五百附近で重連(二十六トン電車二輛と五トン大型炭車三十二輛連結)の脱線事故が発生、幸い死傷はなかったものの、復旧に五時間三十分を要しました。

改善要求

脱線事故が起こったのは二十日、十七、十八、十九号炭車の車輪がの三番方で、七十節の積み場で五はずれ脱線していました。

状況からみて、十輛目の炭車の底蓋が何らかの理由で開いたものと思われ、列車は脱線したと推察されます。また、重連の運行密度について再検討すること。

重連のスピードアップに伴う保安対策を明らかにすること。

重連の整備・点検の現状について明らかにすること。

車道整備の現状について明らかにすること。

教育のあり方について明らかにすること。

今後の事故防止対策について検討すること。

前号で三川鉦の現状が憂慮されていると指摘されましたが、抜本的な対策がのぞまれます。

あはれから三十五年

「三池闘争」の記録を見て 永江涼子



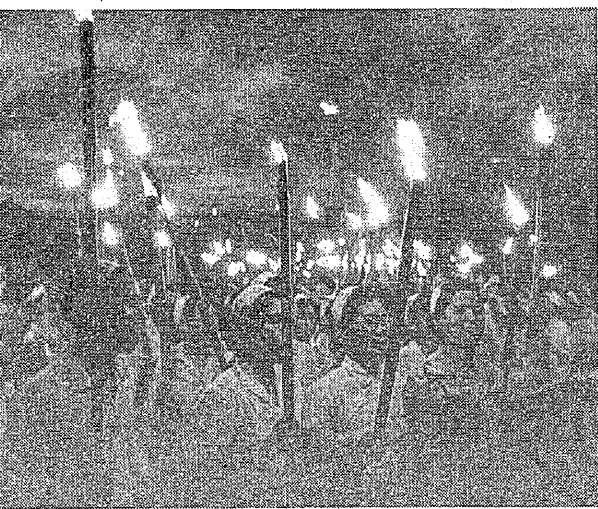
ああ、あの歴史的闘争から二十五年も経ったのだと、感慨の渦の中に飛び込んだ一人です。深く『三池闘争』の記録を新年早々に手に取りました。今年には国際平和年。昨年軍縮にむかいて米首脳会談が始まり、平和への明るさを見、今年を励ましつづけた主婦たち。一月十五日のゴルバチョフ書記長による核廃絶への段階で、あるが、具体的提案がなされませんでした。

私流に三池大闘争は、大きな意味では平和を求め、動く大人のたたかいはなかったの。か、と思うのです。千二百人の不当解雇に反対するたたかいは、安保改定を阻止する民族の命運をかけたたたかいにまで高まったのでした。部厚い記録集をめぐっていた夫思想信条の違いを越えて、全が、「あつ、お前の文がのつとる国から多くの労働者や主婦が馳ぞ」といいます。「へん、と

「われわれは千二百人のためだけのためにたたかっていたのではない。十万人首切りと労働運動の将来のためたたかっていた。日本の民主主義を守り、民族の運命をかけてたたかっていた」

「このことは、三池の労働者や主婦の心の底からの声である」と、その文の書き出しを、私は確信をこめて書いています。組合分裂策動や、暴力団の手による久保清さんの殺害、警官延べ五十万人を超す権力、総資本の攻撃にも屈せず、意気高くたたかいつづけてきた三池の労働者、主婦たちでした。

その人たちが、中労委の斡旋案をめぐっての思いがけない導引きを信じたが、へん、や、と憤りの涙を抑えたいことを忘れません。そして三池大闘争から二十五年を経たいま。



S35年夏、主婦たちは炊き出し、1万円生活、そしてタイムツデモの先頭に……。

永江涼子は一九二六年生まれ。お住いは大牟田市久福木四五八で主婦。ご投稿ありがとうございます。皆さんのご投稿をお待ちいたします。